



徳田っ子

矢巾町立德田小学校 校報 第5号 令和5年7月27日発行

(学校教育目標)
思いやりのある子
かしこい子
たくましい子

明日から夏休み

今日で1学期が終了しました。明日から待ちに待った夏休みが始まります。どの学年も、日々の学習や様々な行事からたくさんの成長が見られた学期となりました。夏休みは、家庭での生活が中心となりますが、学校から配付された「夏休みのすごし方」を親子で確認し、安全で楽しく充実した夏休みを過ごしてほしいと思っています。

また学校への時間外の連絡等は、学校連絡網のメールをご活用ください。連絡くだされば対応いたします。よろしくお願いいたします。



図書ボランティアさん・図書館支援員(松本先生)による読み聞かせ

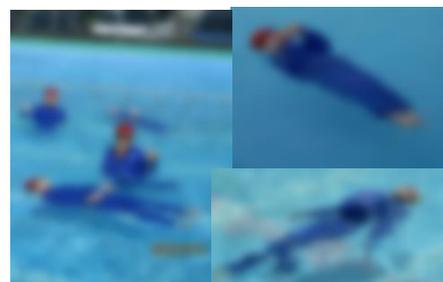


1学期学校では、様々な読み聞かせの時間を設けました。先生方だけでなく、図書ボランティアさんによる学級での読み聞かせや民生児童委員さん来校時は、大人の読み聞かせを松本先生に行っていただきました。地域に開かれた学校としての図書館

の在り方を模索中です。みんなで本に親しみ、豊かな心を醸成していきたいです。

命を守る着衣泳

どの学年でも行われた着衣泳。つい最近のニュースで川で溺れて亡くなった小学生のことが大きく報道されていました。なんと痛ましい事故でしょうか。洋服を着たまま濡れると、どんなに重いのかを実感しました。そして、身動きが取れなくなる怖さを体験しました。長く水面に浮き、呼吸を続ける練習も行いました。学校から配付した「夏休みのすごし方」に、(子ども同士で川や池での遊びは、絶対しません。)と記載してあります。お子様との確認を是非よろしくお願いいたします。



人権教室(4つのゆうき)



7月19日(水)五校時1~3年生、六校時4~6年生が人権教室を行いました。1~3年生では、DVD「勇気のお守り」を視聴しました。内容は、転校してきた転入生中田りんたろう君が苗字をもじられて、ちゅうたと呼ばれるがそのことを誰にも嫌だと言えなかったり、やりたいことをやりたいと伝えることができなったり悩んで苦しくなり、勇気を出してひとつずつ解決していく内容でした。

人権委員の宮さんから、「りんたろう君は、どんな気持ちで転校してきたんだろう。」と言う問いに対して、転校生としての期待や心配している内容が発表されました。そして、3年 藤原 千紘さんは、「私は、自分の悩み事はすぐにお母さんお父さんに相談しているけど、りんたろうさんも早く悩みごとを誰かに相談して、楽しく過ごしてほしいと思いました。」と感想を述べてくれました。

宮さんが話してくださった4つの勇気を大切にしたいです。

(社会を明るくする運動の朝の活動より)

- ① いやという勇気
- ② 見ている周りの人たちが言う勇気
- ③ やめてと言われたら、やめる勇気
- ④ ひとりで解決しようとしな。大人に相談する勇気。

子どもたちにも様々な機会を捉えて伝えていきます。

